



保育理念

- 1、乳幼児期の子どもの最善の利益を守る
保育園
- 2、地域の多様な子育ての要求を受け止め
助ける保育園
- 3、すべての子どもたちが健やかに育ち、す
べてのものの生命を大切に、平和な社
会をめざす保育園

保育目標

- 1、子どもの人格を尊重し、
一人ひとりの発達を援
助する
- 2、保護者と子育てを協同
する
- 3、保育園の社会的役割を
はたす

めざす子ども像

- 1、心身ともに健康な子ども
- 2、自分の要求を持ち、豊かに表現
し実現しようとする子ども
- 3、自分を大切に、仲間を大切に
する子ども

子どものことば

五才児の男の子がある日の給食
の味噌汁の中の大根を見て

「なんで大根は白なのに

スープでは透明なの？」

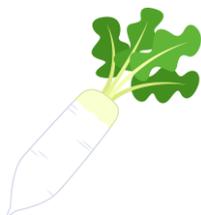
と、発言。

みんなも

「ほんとだー」「なんでだろうー」

と、不思議な気持ちに・・・

この発言を聞いた五才児の担任
がこれは、とてもいいチャンスだ
と感じ、環境認識の課業の内容に
取り入れました。その様子を次の
ページに掲載していますのでご
覧下さい。



先日は厳寒の中、小鳥の森保育園40周年記念イベントへのご参加ありがとうございました。みたか小鳥の森保育園の園児や保護者の方も併せて、約60家庭のたくさんの方が集まり会場全体が笑顔で包まれる会になりました。パントマイムは言葉のわからない子どもから大人まで楽しめるのがいいですね。

小鳥の森保育園は無認可の牟礼共同保育所を前身としています。働く母親の願いである産休明けからの保育を柱として出発しました。絶えず共働き世代の多様な要求にこたえ、社会の半歩先を行く保育を行い、井の頭地域の方達の信頼を得てきました。その思いを引き継いで世田谷区に開設したせたがや小鳥の森保育園も今年で12年目を迎えました。

この40年で子育て事情は激変しました。今日の日本は生半可な少子化対策では流れを変えることはできません。これから誰もが安心して子どもを産み、たくさんの兄弟姉妹を育てられる社会にする必要を痛感します。その一端を担えるような保育園づくりを目指し、今後も精進していききたいと思います。 園長 真鍋 桂子

今月の予定

- 2日(木) 0才児クラス 懇談会
- 3日(金) 節分 幼児クラスを中心に豆まきをします
当日は、他クラスもカメラマンの撮影があります
- 7・8日(火・水) 新入園児面接
- 9日(木) 健康診断 (乳児・新入園児)
- 15日(水) 身体測定 (幼児)
- 16日(木) 身体測定 (乳児)
- 17日(金) 1才児クラス 懇談会
- 24日(金) 3, 4才児 懇談会



お知らせ

※ 来年度の4月から「CODMON(コドモン)」という会社のICTシステムを導入することになり、ただいま準備をすすめております。今月から来月にかけて詳しい資料やお知らせを配布します。導入にあたって、ご質問のある方は事務所までご連絡ください。

※ 来年度3歳児になるお子さんは給食費の引き落としがあるため、郵便窓口にてお手続きをお願いします。

2月のカルチャーの紹介



『 展覧会に行こう！ 草間彌生 展 』



～ 毎日愛について祈っている「EVERY DAY PRAY FOR LOVE」～

2022.10.7(金)～2023.2.26(日) YAYOI KUSAMA MUSEUM 東京都新宿区弁天町 107

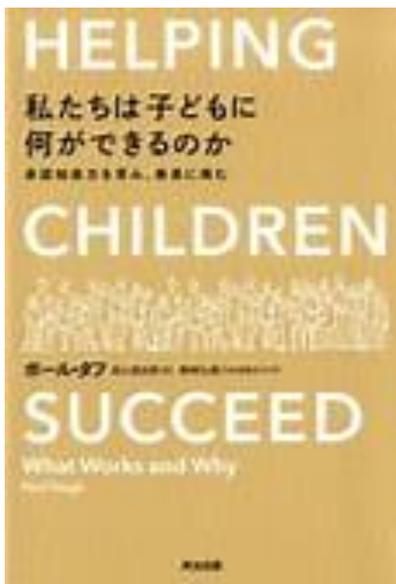
★同展では草間が近年注力している絵画シリーズ「毎日愛について祈っている」の他、「わが永遠の魂」の近年の作品を展示しています。コロナ禍で人との距離を取らざるを得なかった昨今ですが、この機会にきれいな色彩の絵画を見ながら、人との関わりとは？愛って？と家族で考えてみるのも良いかもしれませんね。



『私たちは子どもに何ができるのか』



ポール・タフ著



『日本をアメリカのように子どもの貧困が蔓延する状況にしてはいけない。そのためにもこの本は読まねばならない。そして行動しなくてはならない。私たちの愛する子どもたちの為に』 フローレンス代表 駒崎 弘樹



『非認知能力』という言葉が広く社会に知れ渡るようになりました。『非認知能力』は読み書きや計算のように教えられて身に付くことはありません。**環境**の産物なのです。「やり抜く力」「好奇心」「自制心」など、人生の成功を左右する力の育み方を科学的根拠(エビデンス)と先進事例を交えて書かれています。ぜひご一読ください。